

近くの会場でお早めに

所得税・町民税・道民税の 申告相談がはじまります

2月16日(月)
▼
3月13日(金)

本申告は、令和7年分の所得税額および令和8年度の町道民税額を決定する重要な申告です。都合のよい会場で忘れずに行ってください。所得税の確定申告をされた場合は、町道民税の申告の必要はありません。

【申告が必要な方】

令和8年1月1日現在、町内に在住し、次のいずれかに該当する方。

① 給与所得または公的年金等の所得以外の所得（事業、不動産、一時など）がある方

② 給与所得のみの方で、所得から所得控除を差し引くと残額があり、税金が源泉徴収されていない方、または源泉徴収されている税金があり年末調整をされていない方

③ 公的年金等の所得のみで、所得から所得控除を差し引くと残額がある方

④ 国民健康保険および後期高齢者医療保険の加入者（加入者の申告により適正な保

険税等の算出をします。無収入の方や障害年金、遺族年金等の非課税年金のみを受給されている方でも申告をしなければ、保険税等の算出に影響を及ぼすことがありますので、忘れずに申告をお願いします。

※詳しくは4ページに記載のフロー図をご確認ください。

【申告書にマイナンバーの記載が必要です】

記載が必要です。

申告をする際に、本人や扶養親族のマイナンバーの記載が必要です。

【申告に必要なもの】

・収入がわかる書類（給与や年金の源泉徴収票、収支内訳書など）

・所得控除に関する書類（国民年金保険料の控除証明書や領収書、小規模企業共済掛金等控除証明書、生命保険料や個人年金の控除証明書、地震保険料や旧長期損害保険料の控除証明書、医療費控除の明細書、寄附金の領収書、障害者手帳など）

・前年の申告書控え（ある場合）

合）

・本人名義の口座番号の分かるもの

・通帳登録印（所得税が納付になった際に口座振替の依頼書を記載する時に使用します）

※今年から納付の場合は、原則、口座振替対応となります。

※八雲税務署から「確定申告のお知らせ」が届いている方は忘れずに持参してください。

※外交員報酬や講師報酬など、源泉徴収されているものについても町道民税の申告が必要です。

【役場では受付できない申告】

次のいずれかに該当される方は、町で対応できかねますので、八雲税務署で確定申告を行ってください。

・譲渡所得（土地や建物、株式などの譲渡）がある方

・配当所得がある方

・新規の住宅借入金など（住宅ローン控除）がある方

・青色申告の方

※その他、相談内容が複雑なものは、税務署での申告をお願いすることがありますので、ご了承ください。

申告で使用する 本人確認書類

申告書を提出する際は申告者の本人確認が必要です。本人確認はマイナンバーの確認と身元確認で行います。それぞれの確認に必要な書類を表にまとめましたので、確認のうえ準備をお願いします。

本人確認書類		
マイナンバーカードをお持ちの方	マイナンバーカード	
マイナンバーカードをお持ちでない方	①番号確認書類および②身元確認書類	
	①	番号確認書類
	②	身元確認書類

※「通知カード」は令和2年5月に廃止されていますが、通知カードに記載された氏名、住所などが住民票に記載されている内容と一致している場合に限り、引き続き番号確認書類として利用できます。